

平成20年度奥尻町離島漁業再生支援交付金事業の公表について

町では、平成17年度から平成21年度まで「離島漁業再生支援交付金事業」に取り組んでいます。

この事業は、創意工夫により島の特色を生かした漁場の生産力の向上や良好な海域環境の保全等といった多面的機能を維持増進し、離島漁業の再生を図るための事業です。

町では、昨年度実施した事業内容を次のとおり公表します。

協定対象 漁業世帯数	190世帯	交付金額	25,840千円
漁場の生産力の向上に関する取組状況	平成20年度実施した取組事項		
	取組内容	取組の成果	取組成果の説明
	●ウニ深浅移殖放流 ウニ深浅移殖放流は潜水器を用いて未利用資源となっている深場に生息しているウニを漁場となる浅場へ移殖する取組みです。	150万個	未利用資源の活用が図られ、今年7月から実施予定のウニ漁での生産性向上が期待されます。(9～10月に実施)
	●サクラガイ(エソバカ貝)対策(未利用漁場探索) 島周辺に点在している漁場となっていない海域(砂底域)におけるサクラガイの生息状況を調査し、今後漁場となり得る漁場探索を実施しました。	10箇所	今後漁場として利用できる可能性のある海域を把握できたため、今年は生産量の増加を期待しています。(6～8月に実施)
	●ウニ・アワビ資源量調査 ウニ・アワビ資源量調査は、潜水器を用い島の周囲に設定した定点に生息しているウニ・アワビの資源量状況を調査する取組みです。	延べ120点	調査結果を踏まえ、昨年はアワビ漁を自主的に禁漁することとなりました。また、基礎資料の収集が図られました。(5月と8月に実施)
	●コンブ養殖施設の設定 ウニ養殖業における餌用コンブが不足していることから、コンブ養殖施設のためのアンカーブロック及び付帯品を整備しました。	8t型ブロック 8基投入	施設の整備により、餌用コンブが増産され、ウニ養殖業において生産性の向上が図られました。(取組によるウニ出荷時期は5～7月)
●アワビ種苗放流 アワビは島の特産品ですが、最近では、自主禁漁を余儀なくされるほど資源の減少が深刻な状況となっています。このため、種苗放流を計画し過去の放流実績等を踏まえ、効果の高い方法を検討しながら種苗放流を実施しました。	5万個	より高い種苗放流効果を得るため、放流適地調査などを実施し、潜水作業による種苗放流を実施し、アワビ資源と次期アワビ漁での生産高の増加が期待されます。(5～6月に実施)	
集落の創意工夫を生かした取組状況	平成20年度実施した取組事項		
	取組内容	取組の成果	取組成果の説明
●ナマコ養殖試験 近年、ナマコ需要の伸びに伴う価格の高騰により奥尻町においても着業者が増え、水揚・生産額とも増加している一方、資源が枯渇しつつあるため、一昨年より漁獲制限などを実施しています。 今年の取組みではナマコの種苗生産技術が安定してきたことを踏まえ、海中での稚ナマコ中間育成試験を実施し、ある程度大きくなってからナマコ種苗放流を実施することでナマコ資源の増加を図るとともに海中中間育成技術を確認したいと考え取組みました。	飼育数 約17,000個 ↓ 放流数 約9,000個	海中での飼育試験を約3カ月実施し、その間飼育数量は半分近くまでになりましたが、飼育サイズ別の内訳を確認すると大きめのサイズはほとんど減耗していませんでした。また、居なくなった小さいサイズの稚ナマコは流れ出た可能性もあることが推測されました。 大きさに関しては個体差が大きいものの確実に成長していることが確認できました。よって、今回の試験結果は別の飼育方法より安定した稚ナマコ飼育が図られると考えられ、ナマコ資源の増殖事業を検討する上で良好な成果を得ることができました。(4月～7月まで実施)	

お元気ですか社協です

奥尻町
社会福祉
協議会

みなさんのご支援とご協力
よろしく申し上げます

奥尻町社会福祉協議会の平成21年度の事業（業務）計画と事業予算が3月24日に開催された理事会と評議員会（総会）で承認されました。

平成21年度 重点目標

次の重点目標を定め、奥尻町の地域福祉活動の推進と、介護保険法及び障害者自立支援制度による「指定訪問介護事業所」として利用者の必要に応じた適切な介護サービスの提供を行います。

- ◎利用者本位の福祉サービスの推進
- ◎町内各地域に根ざした支援体制の推進
- ◎訪問介護サービス提供の充実

平成21年度事業予算の概要

(単位：千円)

収 入			支 出		
科 目	金 額	科 目	金 額		
会 費	600	訪 問 介 護 事 業 費	17,145		
寄 附 金	350	地 域 福 祉 活 動 費	2,000		
町 補 助 金	7,084	高 齢 ・ 障 が い 者 等 福 祉 活 動 費	250		
事 業 受 託 金	1,664	ボ ラ ン テ ィ ア ・ 児 童 等 活 動 費	305		
共 同 募 金 配 分 金	800	高 齢 者 支 援 活 動 費	410		
介 護 事 業 報 酬 等	16,933	福 祉 資 金 貸 付 金	200		
生 活 支 援 費 収 入	212	法 人 人 件 費 等	5,845		
貸 付 金 収 入	200	事 務 費	1,569		
そ の 他	31	負 担 金	150		
計	27,874	計	27,874		

相談窓口開設

～お気軽にご相談を～

社会福祉協議会では、「心配ごと」「困りごと」「苦情」などについて、各関係機関と連絡をとりながら適切な助言や紹介、情報の提供などを相談員が対応いたしますので、お気軽にご相談ください。

と き 毎週水曜日
午後1時～4時

と ころ 社会福祉協議会相談室
☎ 2-3591
FAX 2-3927

特別養護老人ホーム
「おくしり荘」から

●ドライブ・日光浴
気候も良くなり、窓からの風が心地よくなってきました。

おくしり荘では、昔住んでいた場所、仕事をしていた田畑、神威協など懐かしい場所をドライブしたり、短時間ですが、おやつを食べながら中庭で過ごしています。外で食べるおやつは、更に美味しく感じるようです。

●菖蒲湯
5月28、29日の両日、菖蒲とヨモギを入れた湯船に入り、邪気を払いました。

●天理教奥尻支部様のボランティア来訪
6月4日、天理教奥尻支部の方が来訪し、おくしり荘周囲の草刈りをしてくださいました。ありがとうございます。

●青苗小学校鼓笛パレード来訪
5月29日、青苗小学校の生徒たちが来訪し、元氣いっぱい御神輿の披露と楽器の演奏をしてくれました。

利用者の皆さんの子供たちを見つめる目は輝いており、楽しい時間を過ごすことができました。



●北里のリ子様来訪予定
7月13日に、昨年引き続き、キングレコードの北里のリ子様が来訪されます。

昨年は、ご本人の歌「忍路哀歌」をはじめ、皆さんがよく知っている歌もたくさん歌って下さいました。今から、利用者の皆さんもとても楽しみにしています。

●寄付・寄贈

成田サツ様・工藤商店様

ご厚志ありがとうございました。

特別養護老人ホームおくしり荘 ☎3-2600



平成21年6月1日から
一般用医薬品（大衆薬）の
販売方法が変わります。

- ❶ 医薬品には効き目（効能効果）以外に副作用がおこるリスクがあります。
- ❷ あなたに合った医薬品を購入し、適正に使っていただくため、リスクの程度に応じて、専門家が説明したり、相談に乗ることにしました。



医薬品の分類	アドバイスする人 (情報提供を相談対応)
第1類医薬品 (特にリスクが高いもの)	薬剤師
第2類医薬品 (リスクが比較的高いもの)	薬剤師 又は
第3類医薬品 (リスクが比較的低いもの)	登録販売者※

- ❸ 一般医薬品をリスクの程度によって3つに分類し、専門家がメリハリの利いたアドバイス（情報提供や相談対応）をします。
- ❹ 第1類から第3類の別に医薬品の外箱表示やお店での置き方が区別されるので、購入者にもリスクの違いがわかります。
- ❺ 情報提供や相談対応する人が、薬剤師か登録販売者かはっきり分かるように、名札の着用を義務化します。

※登録販売者とは、資質確認のための都道府県試験に合格し、登録を受けた専門家です。